

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【公表番号】特表2016-502045(P2016-502045A)

【公表日】平成28年1月21日(2016.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2016-005

【出願番号】特願2015-546917(P2015-546917)

【国際特許分類】

F 16 C 11/06 (2006.01)

B 60 G 7/02 (2006.01)

【F I】

F 16 C 11/06 N

B 60 G 7/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年9月5日(2017.9.5)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0015

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0015】

特に、このような自動車は、商用車(NKW)であり得、このようなジョイント装置は、特に、直接的又は間接的に1つ又は複数のフレーム部分からジョイント装置に至る1つ又は複数のリンクを介してこの自動車のアクスルをガイドするために使用される。このため典型的に、リヤアクスルを支持するための三角形リンク配置を、本発明により形成することができる。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0018

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0018】

図1に概略的にのみ図示した自動車1は、ここでは商用車(NKW)を形成し、車両フレーム2を備える。このような車両フレーム2は、典型的に横側の2つのサイドメンバ2と複数のクロスメンバ4とを有すること、及び、全体として異なるように形成することができる。車両フレーム2には、ここでは模範的に少なくとも1つのアクスル5、例えばリヤアクスルが保持されている。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項14

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項14】

自動車が、商用車(NKW)であり、ジョイント装置(6)が、直接的又は間接的に1つ又は複数のフレーム部分(3;4)からジョイント装置(6)に至る1つ又は複数のリンク(7)を介してこの自動車(1)のアクスル(5)をガイドするために使用されること、を特徴とする請求項13に記載の自動車(1)。